



# 山本かよこの

山本香代子

# にこにこ通信



心のふれあう江東区、あなたのそばに“開かれた区政を”

平成 20 年 5 月号

- 昭和 36 年 3 月 18 日 深川冬木生まれ A 型 魚座
- 昭和 42 年 双葉幼稚園卒園
- 昭和 48 年 江東区立明治小学校卒業
- 昭和 51 年 江東区立深川第二中学校卒業
- 昭和 54 年 都立東高等学校卒業
- 平成 11 年 区議会議員 初当選 (現在 3 期目)
- 地域活動 / 深川消防団第 6 分団班長

発行: 山本かよこ事務所 TEL・FAX 03-3630-2278 (FAX 番号変わりました)  
〒135-0041 東京都江東区冬木 21 番 22 号

✉ 2525kayoko@mx10.ttcn.ne.jp URL <http://www1.ttcn.ne.jp/~yamakayo>

江東区議会 自由民主党・無所属クラブ 副幹事長(無所属)

討議資料

風薫る爽やかな季節となりました。皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、江東区議会では去る 2 月 20 日 (水) から会期 38 日間の日程で開会された平成 20 年第 1 回区議会定例会が 3 月 28 日 (金) に閉会致しました。定例会では、本会議にて一般質問をさせていただきました。また、2 月 27 日 (水) から 3 月 4 日 (火) まで 5 日間にわたり行われました平成 20 年度

予算審査特別委員会では、委員長を務めさせていただきました。これからも区民起点の信念をもって全力で取り組むとともに、よりの確にスピーディーに皆様の声にしっかりと応えてまいります。



### 平成 20 年第 1 回区議会定例会での質問

1. 真のノーマライゼーション社会の実現に向けた障害者の雇用・就労の拡大について
    - (1) 障害者の雇用・就労の拡大に係る本区の認識について
    - (2) 就労支援庁内実習事業について
    - (3) ジョブコーチ制度の活用について
  2. 防災対策について
    - (1) 集合住宅居住者の防災対策について
    - (2) ライフライン途絶時の避難所生活について
    - (3) 災害時要援護者対策について
    - (4) 倒壊による被害が予想される家屋について
- 以上

なお、質問や答弁の全文は、江東区議会 (会議録の閲覧と検索) <http://www.db-search.com/koutou/> で 6 月 3 日以降、ご覧いただけます。

## 新年度スタート

# 50 万都市「江東」の更なる発展を目指して

本区では、平成 20 年 3 月 31 日に人口 45 万人を突破し、今なお人口急増中です。人口は「都市の力」であり、行政の責任として急ピッチで公共施設の整備を進めているところです。平成 20 年度当初予算は、山崎区長就任以来、初めての予算編成となり、3 月 28 日の最終本会議において区長提案のとおり、賛成多数により可決致しました。

詳しくは裏面へ続く。



## ごみ問題解決に向け、新たな一步を踏み出しました

江東区は、昭和 40 年代から長年ごみ問題に悩まされてきました。江東区議会でも「ごみ戦争」の教訓として「区内処理の原則」と「迷惑負担公平の原則」を掲げ、23 区における「ごみ問題」の根本的な解決を目指し、様々な活動を行うとともに、22 区に理解を求めてまいりました。

本年 3 月に開催された特別区長会で、ごみ処理の負担を公平にする新たな仕組みが合意されました。合意された内容は、区内で発生したごみを他区の清掃工場で焼却する場合、ごみ量に応じて負担金が生じます。負担金は、ごみ 1 トン当たり 1,500 円で、18 年度の実績から試算いたしますと、区内にある清掃工場 (新江東・有明) で、年間焼却量のうち約 74% が他区のごみである江東区は、約 2 億 5,000 万円を受け取るようになります。

また、今回の合意は、ごみ処理の一定の平準化が図られるまでの限定的に導入するものであり、ごみ問題解決の新たなスタートを踏み出しました。

今後も自由民主党・無所属クラブは「ごみ問題」解決に向けて取り組んでまいります。

# 未来を切り開く温もり予算 平成 20 年度 当初予算

平成 20 年度の江東区当初予算は、一般会計 1,394 億 1,200 万円で前年度と比べて 5.3%増となり、特別会計（国民健康保険会計・老人保健会計・介護保険会計・後期高齢者医療会計）を合わせた予算総額は、前年度比 4.9%減の 2,160 億 2,200 万円となっています。

## ◆◆◆ 新規事業を含む主な事業 ◆◆◆

### 子育て

#### 認可保育園 6 園の整備 ～23 区 No. 1 の実績～

1 億 1,470 万円

集合住宅内の整備や区有財産の活用、用地買収を行い、認可保育園 6 園（定員 559 人）を整備します。平成 21 年 4 月に 4 園（民設民営）、平成 22 年度に 2 園（公設民営）が開園する予定です。

#### 認証保育所 7 園の開設

3 億 3,902 万円

低年齢児の保育需要に対応するため、平成 20 年度に新規開設する認証保育所 7 園（定員 256 人）に対し、開設準備経費と運営費を補助します。

#### 妊婦健康診査の拡大

4 億 1,368 万円



安心して出産ができるよう妊婦健康診査の受診券交付を 14 回に拡大します。腹部超音波検査の対象年齢拡大や、里帰り妊婦等助成も実施します。

### 安全・安心

#### 幼稚園、小・中学校に緊急通信放送システムを導入

9,088 万円

区立幼稚園、小・中学校の全クラスに教職員用のトランシーバーを配備します。非常時に迅速・的確に校内で連絡を取り合い、児童・生徒の安全を確保します。

#### すべての小・中学校に備蓄倉庫を設置

3,968 万円

食料・毛布・仮設トイレ等を格納する備蓄倉庫を、未設置の区立小・中学校に設置します。身近な地域の備蓄機能を強化し、災害時に素早く供給します。

#### 民間建築物の耐震支援を大幅にレベルアップ

1 億 5,292 万円

新耐震基準（昭和 56 年 6 月 1 日施行）以前に建てられた民間建築物に対する耐震支援を拡大します。

### 教育

#### 「セーリング部」新設など部活動を支援

新規

2,084 万円



都内で唯一セーリング施設がある特色を生かし「セーリング部」を新設し、オリンピック選手の育成を目指します。また、「強化拠点校」「小規模拠点校」を設置し、部活動の振興を図ります。

#### 放課後補習教室の実施

新規

4,970 万円

小学 4～6 年生と中学 1～3 年生を対象に、国語、算数・数学の放課後補習教室を実施します。週 2 回（1 回 2 時間）を原則として学校ごとに実施します。

#### 小学校の水飲栓直結給水化、校庭の芝生化

3 億 5,933 万円

新鮮な水が飲めるよう全小学校の水飲栓を、貯水槽を経由しない直結給水方式に変更します。また、ヒートアイランド対策、環境教育への活用を目的に 3 校の校庭を芝生化します。



#### 小 1 全クラスと中 1 モデル校に支援員を配置

新規

3,712 万円



小学 1 年生と中学 1 年生の、特に入学時期における生活リズムや学習習慣の定着を目指します。地域の人材や学生を支援員として活用します。

### 福祉・暮らし

#### 高齢者・障害者世帯に火災警報器を設置

新規

4,818 万円

高齢者や障害者だけで生活する世帯に、火災警報器（1 世帯 1 台）を無料で支給します。また、聴覚障害者のいる世帯には、フラッシュライトも取り付けます。